

IV 入学者選抜方法

1 法文学部法経社会学科、教育学部、理学部、医学部、歯学部、農学部、水産学部国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）、共同獣医学部

(1) 選抜方法

書類審査及び面接により選抜します。なお、面接は、日本語で行います。

(2) 面接の実施日等

実施日：2026年12月12日（土）

場 所：志願する学部の実験場

※ 検査場案内図等の詳細は、受験票印刷時に「受験案内」（23 頁 5 参照）で確認してください。

(3) 面接の時間割

学部・学科等		時刻	9 : 00	10 : 00	11 : 00	12 : 00	13 : 00	14 : 00	15 : 00
法文学部 法経社会学科		志願者数等により集合時刻・開始時刻を調整しますので、「受験案内」で確認してください。							
教育学部							12:30 集合	面接 13:00～ ※1	
理学部		志願者数等により集合時刻・開始時刻を調整しますので、「受験案内」で確認してください。							
医学部	医学科	8:30 集合	面接 9:00～						
	保健学科	8:30 集合	面接 9:00～						
歯学部		8:30 集合	面接用資料※2 9:00～9:50	面接 10:20～					
農学部			9:40 集合	面接 10:00～					
水産学部 国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)							12:40 集合	面接 13:00～	
共同獣医学部	共同獣医学科		9:40 集合	面接 10:00～					
	畜産学科								

注 面接の終了時間は、受験者数により前後する場合があります。

※1 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース美術の面接を受験する者は、「Ⅷ 受験上の注意6」をご確認ください。(25 頁参照)

※2 歯学部では、受験者に面接用資料を作成させ（作文、40 分）、それらに基づき面接を行います。(18 頁参照)

(4) 選抜方法等に関する配点

学部・学科等			配 点		
			書類審査	面接	合計
法 文 学 部	法経社会学科		法学コース	200 点	400 点
			地域社会コース・経済コース		
教 育 学 部	学校教育教員養成課程	初等教育コース	一般	200 点	400 点
		中等教育コース	国語		
			社会		
			英語		
			数学		
			理科		
			技術		
			家政		
			音楽		
			美術		
			保健体育		
		特別支援教育コース			
理 学 部	理学科（括り枠）		100 点	300 点	
医 学 部	医学科		160 点	360 点	
	保健学科	看護学専攻	100 点	300 点	
		理学療法学専攻			
		作業療法学専攻			
歯 学 部	歯学科		50 点	250 点	
農 学 部	国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）		100 点	300 点	
	農学科				
水産学部	国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）		100 点	300 点	
共同獣医学部	共同獣医学科		※	※	
	畜産学科		100 点	300 点	

※ 共同獣医学部共同獣医学科の面接は、段階評価とします。

2 法文学部人文学科、工学部、水産学部水産学科

(1) 選抜方法

書類審査により選抜します。なお、来学の必要はありません。

(2) 選抜方法に関する配点

学部・学科等			配 点		
			書類審査		合計
			IB 最終試験 6 科目の 成績評価証明書	その他の 提出書類	
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	200 点		200 点
		心理学コース			
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	100 点	100 点	200 点
		電気電子工学プログラム			
		海洋土木工学プログラム			
		化学工学プログラム			
		化学生命工学プログラム			
		情報・生体工学プログラム			
	建築学科	建築学プログラム			
水産学部	水産学科		150 点	50 点	200 点

V 採点・評価基準

1 法文学部法経社会学科、教育学部、理学部、医学部、歯学部、農学部、水産学部国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）、共同獣医学部

(1) 書類審査

学部・学科等		評価事項
法文学部 法経社会学科	法学コース	成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
	地域社会コース・経済コース	成績評価証明書に加え、志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料を総合的に評価します。
教育学部		成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
理学部		成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
医学部	医学科	成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
	保健学科	
歯学部		成績評価証明書に加え、EE・TOK・CAS に関する資料を総合的に評価します。 志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
農学部		成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)	成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
共同獣医学部	共同獣医学科	成績評価証明書に加え、志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料を総合的に評価します。
	畜産学科	成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。

(2) 面接

学部・学科等		面接の形態		面接 時間 (分)	評価事項
		個人 面接	面接員数 (人)		
法文学部 法経社会学 科	法学コース	○	2～3	15	学習意欲、社会の諸問題に対する関心の高さ、基礎的な表現力をみます。
	地域社会コース・ 経済コース	○	2	15	志望動機、学習意欲等をみます。
教育学部 学校教育教 員養成課程	初等教育コース (一般)、中等教 育コース(国語、 社会、英語、数学、 理科、技術、家政、 音楽、保健体育) 特別支援教育コ ース	○	2～8	15	幅広く豊かな学力と教員志望への熱意を評価します。
	中等教育コース (美術)				持参した学校長承認印又はサインのあるポートフォリオ(自己の作品写真集で入選・入賞歴を記載したもの、A4又はレターサイズ 20 ポケット以内のクリアファイルを使用すること)をもとに、美術の基礎的内容の理解、美術への興味・関心、勉学意欲の程度、教員志望への熱意などを評価します。
理学部		○	3～5	15	基礎知識、志望動機、学習意欲、日本語会話能力等をみます。
医学部	医学科	○	3～4	30	基礎学力、日本語能力ならびに医療人としての適性について評価します。
	保健学科	○	3	30	基礎学力、日本語能力ならびに医療人としての適性について評価します。
歯学部 ※		○	3	25	生命科学・歯科医学への意欲・関心、医療人としての適性等を評価します。
農学部		○	3～5	15	志望動機、学習意欲等をみます。
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)	○	3～5	15	志望動機、学習意欲等をみます。
共同獣医学部		○	3～5	15	志望動機、学習意欲等をみます。

注 受験者数により「面接の形態」、「面接時間」を変更することがあります。

※ 歯学部では受験者に面接用資料を作成させ(作文、40分)、それらに基づき面接を行います。

2 法文学部人文学科、工学部、水産学部水産学科

書類審査

学部・学科等			評価事項
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	成績評価証明書に加え、志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料を総合的に評価します。
		心理学コース	成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	成績評価証明書に加え、EE・TOK・CAS に関する資料を総合的に評価します。 志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
		電気電子工学プログラム	
		海洋土木工学プログラム	
		化学工学プログラム	
		化学生命工学プログラム	
		情報・生体工学プログラム	
	建築学科	建築学プログラム	
水産学部	水産学科		成績評価証明書に加え、志望理由書を総合的に評価します。 EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。

VI 合否判定基準

1 法文学部法経社会学科、教育学部、理学部、医学部、歯学部、農学部、水産学部国際食料資源学特別コース(水産学系サブコース)、共同獣医学部

書類審査及び面接の総合得点、又は書類審査の得点及び面接の段階評価に基づき、総合的に判定します。

ただし、医学部医学科においては、面接の評価が著しく低い場合（20 点以下）には、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。歯学部歯学科においては、面接の得点が配点の 50%未満の場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。

2 法文学部人文学科、工学部、水産学部水産学科

書類審査の合計得点に基づき、総合的に判定します。

ただし、工学部においては、書類審査のそれぞれの得点が配点の 60%以上の者から選考します。